

SDGs宣言書

2023年2月16日



有限会社鎮山組 代表取締役 鎮山 和人

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取り組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① 方針・社内規定の見直し(サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得)	
			② 2026年度までに規定を見直し残業時間20%削減（2022年度比）	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車（FCV）の導入	
			② 2030年まで営業車両のハイブリッド車導入率50%を維持	
社会	汚職・贈収賄行為の禁止	従業員全員が、汚職・贈収賄行為について理解をし、厳格に該当する行為を防止・禁止します。	① 規定・方針に違法な金銭收受や反社会的勢力との関係を禁ずる旨を定める	
			② 2025年までに規定を改定勉強会で周知徹底	
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① 事業継続計画(BCP)の策定	
			② 気候変動や震災が事業に与える影響の把握に努め、2026年までにBCPを作成し全社員に徹底	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。